

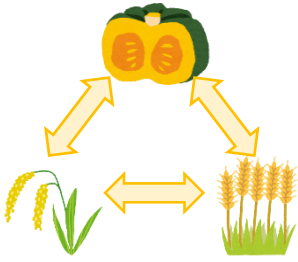
# 園芸品目の省力、労働軽減技術の導入

## 露地野菜、施設野菜作業の労働軽減

石狩農業改良普及センター本所 地域第二係  
谷村 健太

活動年次：令和3年

### 1 課題設定の背景 \*\*\*\*\*



水稻、畑作物、園芸を含めた  
複合経営が中心

経営規模拡大 →

栽培管理の省力化、作業の労働軽減  
が求められている



きゅうり慣行栽培は仕立て方が複雑で  
パートさんに作業を任せづらいよな...  
自分が作業をやらないといけないから  
他の作業に手をかけられない...

2018年に試験場から新たなきゅうりの多収整枝法が  
報告された！

### 2 活動の経過 \*\*\*\*\*



読んでも  
分からない...



試験場から資料は出てるものの詳細な  
栽培マニュアルは出ていない...

導入してみたい農業者等にとって具体  
的なイメージができない



現地巡回による情報収集  
(新規作付け者の栽培指導)

誰が見てもわかりやすい  
栽培マニュアル作成へ!!

### 3 活動の成果 \*\*\*\*\*

きゅうりつるおろし栽培導入による省力、労働軽減

#### 1. 新規作付け者の栽培技術向上



昨年より取り組んだものの、うまくいかず収量もほとんど無い状態



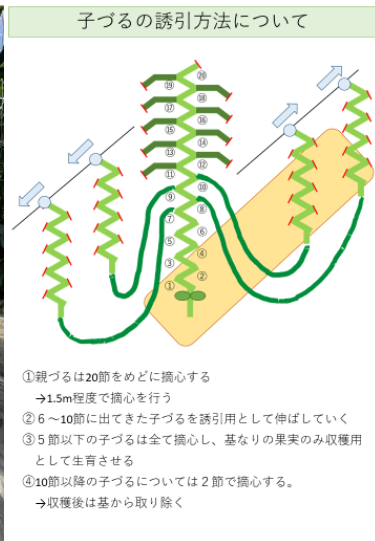
ポイント、ポイントでの栽培アドバイスにより年間を通した栽培管理ができるように！

パートの人に作業を任せられるようになった  
秀品率も高くで取り組んで良かった



※労働時間、秀品率等については未測定

#### 2. 栽培技術のマニュアル化



農業者からも写真等の情報提供があるなど取り組みへの関心も向上！

写真がたくさんあるのでイメージがしやすい



写真、イラストを用いながら栽培方法の手順書を作成

栽培マニュアルを見ながら栽培することで新規作付け者でも栽培が可能に  
⇒ 公社研修生、新規作付け希望者に資料提供へ

### 4 今後の活動 \*\*\*\*\*

○栽培マニュアル内容のバージョンアップ

